

公益社団法人長野県看護協会 大町支部

公開講座 「ゲートキーパー」

日本の自殺者数は平成10年から3万人を超える増加がみられ、その後も高い水準が続いています。平成18年に「自殺対策基本法」が制定され、基本法に基づき平成19年には「自殺総合対策大綱」を策定し、その下で自殺対策を総合的に推進してきました。

その実績として平成24年から全国で3万人を下回り、若干の減少傾向を示してきています。

長野県では、400人を下回る数字を目標値として取り組んできた結果、平成25年度には370人まで減少してきました。

しかし、若年層、健康問題を主に自殺をしてしまう方が依然と多い状況があります。健康問題はうつなどの精神疾患だけでなく、癌や慢性疾患においても同様です。それらの健康問題は一番身近である医療者、とりわけ看護者が自殺予防の基礎知識を有している事が求められています。

今回、大町支部では自殺の危険性のある人をどのように認識し対応するか、また初期支援や適切な支援の導入をどのように行うかという事を学ぶ機会としたいと思い、研修を企画しました。

日時：平成26年11月15日(土)13:30~15:30

場所：安曇総合病院 外来棟2階会議室

**講師：大町健康福祉事務所 健康作り支援課
保健師 井桁 しげ子さん**

**申し込み締め切りは11月7日です。参加費は無料です！
裏の申込用紙に記載して看護協会宛にFAXで申し込んで下さい。
一般の方の参加もお待ちしています！**

担当：安曇総合病院 市川 TEL0261-62-3166 (内線431)
：安曇総合病院 荻野 TEL0261-62-3166 (内線4階病棟240)
：安曇総合病院 武井 TEL0261-62-3166 (内線1階病棟120)

ご不明な点は上記担当者にご連絡下さい。